

対話でつなく授業 ～個々を認め合うチーム学習～

岩瀬 竜弥



指導員訪問② 6年 家庭科「クリーン大作戦」 小幡 隆洋 教諭

男女混合名簿を導入して2年目。分け隔てなく協力した生活も当たり前。「掃除は大切」と小幡学級の子供たちは感じているものの、家庭では4割止まり。そこで、本単元では、掃除の仕方を考え、仲間と試行錯誤しながら掃除のよさや楽しさを実感し、家庭生活を見直す姿を期待しました。

本時では、汚れた場所に応じて適した道具や方法の選択、さらに一度試すことによる見直しを通して「工夫して掃除をする」とは何かに迫る姿があったかどうかです。




清掃場所が違う各4人組によるチーム学習で汚れに応じた方法を出し合い、その後にクラス対話で情報共有。さらに教室・廊下・階段・図工室に分かれて試す場を設定しました。実際にきれいになったかどうかの確認です。

●T17で教師が一度立ち止まりました。

図工室はみななさんもお承知の通り汚れの宝庫。かなりの強敵です。私なら避けたい箇所。子供たちには切実感がありました。協議会では、「道具」や「よごれ」の視点で教師の出が、また「チーム学習」が有効に働いたかどうか意見交換できました。指導員から①切実感をもたせる、②実生活とのかかわりを、③「グループ」と「チーム」の違い、などについてご指導いただきました。



<授業記録より一部抜粋、編集>

- T 1 : (一度教室集合) 途中経過を教えて。  
- <略> -
- T 9 : どこをどんな風にやった?
- C 10 : 図工室のロッカーの中。
- T 11 : C 10 がどんなことやったか知ってる?
- C 12 : 割りばしと「げきおちくん」を使った。
- T 13 : 何かいいことあった?
- C 14 : 自分ので持たずに、割りばしの挟む力を使って、おちゃくちゃ**楽**にやれた。
- T 15 : **楽**にやれた。いいねそれ、**楽**にやれた。  
- <略> -
- T 17 : 逆にうまくいかなかったってところある? どうしたらいい、これって?
- C 18 : 図工室のロッカーの床。「げきおちくん」使っても取れない。(全員で箇所を確認)  
- <略> -
- C 21 : しみ込んだやつ。インキ!



私は、C14の「**楽**に」に着目。チーム内で「雑巾で隅を」に対して「隅は合わない!」とぶつかった子です。

何と2種類の道具を組み合わせ、隅を掃除しました。私なら『**楽**に』がいいよね!と揺さぶります。「15分しかないからそうだよ」「**楽**だけじゃできないよ」と能率・時間・節約・性能・分担など方法の視点で工夫に迫るのではと考えました。



授業終了後に掃除の続きが始まりましたよ。